

## 第2回中心市街地活性化協議会 指摘事項及び対応表

	指摘事項	第3回協議会対応内容
1	年齢別人口構成は理想的な分布であるのに対し、府中駅・府中本町駅の乗降客数が減少傾向にあるのはなぜか。	・年齢別人口構成と乗降客数の分析(p.9)
2	年齢別人口の推移の理由は何か。	・住宅供給戸数の内訳(単身・世帯)の追加(p.13)
3	空き店舗調査の項目に、特定の日だけ開いているような店舗も追加してはどうか(例:競馬開催日だけ開いているお店等)。	・空き店舗調査の項目追加(p.18)
4	自転車駐車場の収容台数はどれくらいか。	・自転車駐車場収容台数の追加(p.25)
5	ペDESTリアンデッキの管理者を明らかにした上で、駅—ペDESTリアンデッキ—けやき並木の動線となるような利活用を検討すべきである。	・ペDESTリアンデッキの資料追加(p.28)
6	エリアマネジメント・タウンマネジメントの取り組みを強調すべきである(Loveふちゅうの役割や活動を計画の中で明示する)。	・Loveふちゅうの計画内での位置付けや方針の追加(p.32)
7	従業員数が増加すると犯罪件数も増加するため、方針③の指標として不適切である増加すると犯罪件数も増加するのが一般的で、安全安心という方針に対する目標指標としては不適切である。	
8	方針②—目標②の目標指標としてイベント参加者数を考えられないか。	・協議会での意見を反映した方針・目標・目標指標案の整理(p.33)
9	Loveふちゅうの参加人数・事業者数を目標指標とすることも考えられる。	